

議会活動推進特別委員会

開催年月日	令和4年11月9日（第3回）					
開催の場所	湖西市役所 委員会室					
開閉会時刻 並びに宣告	開 会	午前10時36分	委員長	佐原 佳美		
	閉 会	午前10時51分	副委員長	二橋 益良		
出席並びに 欠席議員 出席 6名 欠席 0名 〔凡例〕 ○は出席を示す ▲は欠席を示す ●は公務欠席を示す	氏名	出欠	氏名	出欠	氏名	出欠
	柴田 一雄	○				
	三上 元	○				
	佐原 佳美	○				
	吉田 建二	○				
	神谷 里枝	○				
	二橋 益良	○				
説明のため 出席した者の 職・氏名						
職務のため 出席した者の 職・氏名	次 長	豊田 雄一	書 記	伊藤左和子		
会議に付した事件	別紙のとおり					
会議の経過	別紙のとおり					

議会活動推進特別委員会会議録

令和4年11月9日（水）

湖西市役所 委員会室

湖西市議会

[午前10時36分 開会]

○佐原委員長 所定の定足数に達していますので、ただいまから議会活動推進特別委員会を開会いたします。議会の事業評価サイクルについての調査研究のため、勉強会を重ねてきました。先ほどの勉強会でもご指摘をいただき、見やすいように、提案書の作り方や文言のご指摘をいただきました。今月11日に本特別委員会から議長に提出していきたいため、本日は提案書の内容について皆様にお諮りしたいと思います。本特別委員会で調査研究をした結果、この形で次年度に向けて早期に検討すべきであると結論に至ったことから提案するものです。提案書の内容について、1 議会の事業評価の実施と予算決算審査サイクルの構築について、議会基本条例に規定される「市の執行機関を監視・評価する」という責務を果たし、議会機能の強化を図るため、決算審査と議会の事業評価の実施により、議会の意見を次年度予算編成や市の施策に反映させていくことを目的とする。実施に当たっては当局との十分な調整と理解のもとに実施していただきたい。内容、別紙のとおり、取組時期、令和5年度試行と検証、令和6年度本格始動、の以上となります。続いて提案書2頁目の目的、議会の行政評価・監視機能の強化、議会の事業評価と決算審査を次年度予算編成に連動させる。議決事項である市の基本構想（総合計画）の進行状況をチェックし議会としての責任を果たす。市の事業について議会としての評価を加えることにより、課題の共有、事業改善に役立つ。流れとしては8月中旬に事務事業評価の公表があり、9月定例会の決算審査について当局の事務事業評価を参考に委員による審査を行います。これ以降が提案の内容で、議会の評価対象となる事業の抽出を各常任委員会が担います。決算特別委員会において、事務事業評価との差異がある事業について一般会計から常任委員会ごとに抽出します。試行段階では、当局の事務事業評価の個票があり、かつ事業費1,000万円以上の事業を対象としました。評価対象は248事業あり、評価対象以外に65事業も個票がありますが、議員が目にするところは1,000万円以上の一般会計の事業としました。1から5事業をピックアップしたものを当局にヒアリングを行い、内容を確認してから当局の考え方を確認し、10月上旬に常任委員会において議会の評価の実施と調書の作成をして提言案をまとめていくという流れになります。議会としては費用対効果を注目していく、新年度予算編成方針も加味してまとめていく形になります。10月中旬には予算反映のための提言書をまとめて提出していき、3月議会にはどのように反映しているか注目して審査していくことになります。翌年度、各常任委員会で進捗状況を定期的に確認しチェックをしていくということを次期の議会に送りたい。令和5年度試行、令和6年度運用に向けて、試行により改善、検討を要すしました。別紙1は体系図案、別紙2は事業評価決算審査調書を添付していく。提案書を11月22日の議員全員協議会前に議長に提出することについて異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○佐原委員長 これをもって議長に提出させていただきます。今後のスケジュールは報告書作成に向けて検討していくという流れでいきます。あと2、3回かけて報告書の作成をしていく。報告書の作成は1月以降でよろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

○佐原委員長 次回の勉強会の日程は後日皆さんにお伺いしていきます。

○二橋副委員長 結論に至ったということですのでそれでは、以上をもちまして第3回議会活動推進特別委員会を閉会いたします。

[午前10時51分 閉会]

湖西市議会委員会条例第28条第1項の規定により署名する。

委員長 佐原 佳美